



佐倉市立西志津中学校 第10号 令和8年2月2日(月)
『自他を認め 進んで考え挑戦し 未来を拓く生徒の育成』
～自己指導能力とWell-beingの涵養～
挑戦(Challenge)・認め合い(Respect)・粘り強さ(Resilience)

生徒数 1年117名 2年129名 3年152名 計398名

〒285-0845 佐倉市西志津4-18-1 043-462-1161

◇『一陽来復』◇

校長

今年の「立春」は2月4日(水)。太陽と地球の位置関係で国立天文台が決める立春とは、紀元前の中国で生まれた太陽の動きに基づいた暦二十四節気において、春の始まりであり1年の始まりとされ、この日からだんだんと温かくなり、春の兆しが見えてくるといわれています。太陽の黄経が315度に達する正確な時刻は5時02分だそうです。「若水を汲む」習慣があり、立春の早朝に汲む水(若水)は、1年の邪気を払うと言われ、若水を飲むか、その水でお茶を淹れ飲むといったそうです。飲むことを忘れずにいようと思います。

「立春」の前日が「節分」。節分は、平安時代や室町時代からおこなわれている行事といわれています。この頃から季節の変わり目は、病気や災害などの予期せぬ出来事に見舞われやすいとされ、悪いものを追い払う儀式として広まったようです。悪いものを追い払い新年の幸運を願うこの行事は、現代でも親しまれていることはご存じのことと思います。

その習わしは何通りかあるようです。

○豆まき

病気や災害という予期せぬ出来事を鬼として払い、幸運を入れることを目的とし、夜8時から10時頃に(鬼は夜に現れる)一番奥の部屋から玄関に向かい、家の内側から外側に向かうときは「鬼は外」、家の外側から内側に向かうときは「福は内」と言い、生命力や霊力が宿っている(穀霊信仰)と考えられた豆(「魔目」の語呂合わせも)を撒く。

○恵方巻

その年の福を司る神様(歳徳神)がいる方角(恵方)を向き、無言で願いを込めながら目をつぶり、ご縁を切らないために1本丸ごと食べる。(今年は南南東やや南が恵方)

○柊鰯

柊(ひいらぎ)の枝に「焼きたいわしの頭」をつけたものを玄関先に飾る。いわしは鬼の天敵で、柊の葉はトゲトゲしており、鬼の目に刺して玄関から侵入を防ぐという。

皆様のご家庭の習わしはいかがでしょうか。いずれも心身ともに健やかで、願いが叶うことを祈り「立春」を迎えるものです。方法ではなく、その心持ちは大切にしたいものです。しかし、願うばかりでは思いを遂げることは難しいです。

○相田みつを「しあわせは いつも じぶんの ところが きめる」

○樹木希林「ちっぽけなことでもいい。自分にしかできないことを見つけなさい」

○ウォルト・ディズニー「夢をかなえる秘訣は、4つの『C』に集約される。それは、Curiosity(好奇心)、Confidence(自信)、Courage(勇氣)、そしてConstancy(継続)である」

○チャールズ・チャップリン「下を向いていたら、虹を見つけることは出来ないよ」

○大谷翔平「運は自分でコントロールできるものではないけれど、運を呼び込むための準備はできる」

誰かと比べることなく、なりたい自分の姿へ願いを持ち、まず行動することを大切に、うまくいかないときにマイナスの感情を持たずに行動し続けることが叶うことにつながる。そして、現在地がどうであれ失敗と決めつけることなく、家族、友人、教職員は努力の過程を支え続けることが、願いの成就につながるのだらうと感じます。私はハワイの諺「No Rain, No Rainbow(雨が降らなければ、虹は出ない)」が好きです。心に雨が降っているときは、この先、綺麗な虹を目にすることができると信じて、歩みを止めない西中生でいてほしいです。

すべての西中生と保護者、そして西中にかかわる皆様が、あらゆる邪気を払い今年1年健やかであるように、そして夢・願い・志・理想を胸に行動を進める節分と立春の日であることを願います。

令和7年度学校評価アンケートの結果について

お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。多くの温かいご意見をいただき、保護者の皆様に支えられていることを改めて実感しております。

アンケートでは、保護者、生徒共に「安全な教育環境」や「保護者との連携」「生徒の成長につながる教育活動」など6項目について90%を超える高い評価をいただきました。

一方で、「家庭学習の習慣」や「相談しやすい教員」については課題も見られました。

これらの結果を真摯に受け止め、学習指導や生徒との関係づくりの改善に取り組んでまいります。今後ともお気づきの点がございましたらお知らせください。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

R7全学年保護者

| No | 質問 | 肯定的 % | 否定的 % | |
|----|--|----------|----------|------------------------|
| 1 | 学校は教育方針や生徒の様子などをわかりやすく伝えている | 92 | 8 | <div><div></div></div> |
| 2 | 学校ははじめや差別のない学校づくりに努めている | 86 | 14 | <div><div></div></div> |
| 3 | 学校は安全な教育環境が整っている | 96 | 4 | <div><div></div></div> |
| 4 | 学校は保護者との円滑な連携に努めている | 94 | 6 | <div><div></div></div> |
| 5 | 学校は生徒の成長につながる教育課程を編成している | 90 | 10 | <div><div></div></div> |
| 6 | お子さまのけがや体調不良や対人関係などに何かあった際に迅速かつ適切に対応している | 93 | 7 | <div><div></div></div> |
| 7 | お子様は授業がわかりやすいと感じている | 77 | 23 | <div><div></div></div> |
| 8 | お子様は家庭学習の習慣が身についている | 58 | 42 | <div><div></div></div> |
| 9 | 学校はお子様の学習意欲が高まる工夫をしている | 63 | 34 | <div><div></div></div> |
| 10 | お子様は道徳心や規範意識が見についている | 86 | 14 | <div><div></div></div> |
| 11 | お子様は先生に相談しやすいと感じている | 72 | 28 | <div><div></div></div> |
| 12 | お子様は安心して通学している | 92 | 8 | <div><div></div></div> |
| 13 | お子様は進んであいさつができる場に応じた言葉遣いができる | 86 | 14 | <div><div></div></div> |
| 14 | 学校は教育活動を通し望ましい人間関係を育んでいる | 88 | 12 | <div><div></div></div> |
| 15 | 学校はお子様の進路について必要な事例を指導している | 82 | 18 | <div><div></div></div> |
| 16 | お子様は部活動に意欲的に参加している | 81 | 19 | <div><div></div></div> |
| 17 | 学校はお子様の心と体の健康について十分な情報を提供している | 92 | 8 | <div><div></div></div> |
| 18 | 学校給食は食への知識や地域や食文化などの学びがある | 91 | 9 | <div><div></div></div> |
| 19 | お子様は自分の安全を考えて行動できる | 91 | 9 | <div><div></div></div> |
| 20 | 学校は一人一人のニーズに応じた支援に努めている | 80 | 20 | <div><div></div></div> |
| 21 | 学校集金の金額は適切であると感じる | 91 | 9 | <div><div></div></div> |

R7全学年生徒

| No | 質問 | 肯定的 % | 否定的 % | |
|----|------------------------------------|----------|----------|------------------------|
| 1 | 学校・学年・学級便りは自分の目指す姿を示している | 87 | 13 | <div><div></div></div> |
| 2 | 先生方ははじめや差別のない学校づくりに努めている | 91 | 9 | <div><div></div></div> |
| 3 | 学校は安全な教育環境が整っている | 94 | 6 | <div><div></div></div> |
| 4 | 先生と保護者のコミュニケーションはスムーズである | 95 | 5 | <div><div></div></div> |
| 5 | 授業や行事は自分の成長を感じる場面がある | 95 | 5 | <div><div></div></div> |
| 6 | 先生はけがや体調不良や対人関係など何かあった際に丁寧に対応してくれる | 97 | 3 | <div><div></div></div> |
| 7 | 授業は分かりやすいと感じている | 94 | 6 | <div><div></div></div> |
| 8 | 家庭学習の習慣が身についている | 78 | 22 | <div><div></div></div> |
| 9 | 授業は学習意欲が高まる工夫をしている | 85 | 15 | <div><div></div></div> |
| 10 | 相手を思いやる心や規則を守る態度が身についている | 94 | 6 | <div><div></div></div> |
| 11 | 相談しやすい先生がいる | 79 | 21 | <div><div></div></div> |
| 12 | 学校は安心してできる場所だと感じる | 81 | 19 | <div><div></div></div> |
| 13 | 進んであいさつができる場に応じた言葉遣いができる | 94 | 6 | <div><div></div></div> |
| 14 | 他者と望ましい人間関係を育んでいる | 91 | 9 | <div><div></div></div> |
| 15 | 進路についての情報提供の場は十分である | 88 | 12 | <div><div></div></div> |
| 16 | 部活動に意欲的に参加している | 87 | 13 | <div><div></div></div> |
| 17 | 心や体の健康について考えるための情報は足りている | 93 | 7 | <div><div></div></div> |
| 18 | 学校給食を通じて食への知識や地域や食文化を学べている | 86 | 14 | <div><div></div></div> |
| 19 | 非常時に自分の安全を考えた行動ができる | 98 | 2 | <div><div></div></div> |
| 20 | 先生は自分のニーズにあった支援をしてくれている | 93 | 7 | <div><div></div></div> |

2月・3月の主な予定

| | | | | | |
|--|---|----------------------------------|-------|---|------------------------|
| 2日 | 月 | 職員研修 一斉下校14:45 | 16日 | 月 | 学年会議 一斉下校14:45 3年生臨時休業 |
| 3日 | 火 | 希望制保護者面談 | 17日 | 火 | 千葉県公立高校入学者選抜検査 |
| 4日 | 水 | 希望制保護者面談 | 18日 | 水 | 千葉県公立高校入学者選抜検査 |
| 5日 | 木 | 1年生「職業人に学ぶ」⑤⑥ | 19日 | 木 | 2年生「卒業生に学ぶ」③④ |
| 6日 | 金 | | 20日 | 金 | 3年生「薬物乱用防止教室」③④ |
| 9日 | 月 | 職員会議 一斉下校14:45 | 23日 | 月 | 天皇誕生日 |
| 10日 | 火 | | 24日 | 火 | 一斉下校14:45 |
| 11日 | 水 | 建国記念の日 諸活動停止 | 25日 | 水 | 3年生子育て理解講座⑤⑥ |
| 12日 | 木 | 第4回定期テスト(1・2年生)一斉下校12:20 | 26日 | 木 | 千葉県公立高校入学者選抜追検査 |
| 13日 | 金 | 第4回定期テスト(1・2年生)一斉下校12:20 3年生臨時休業 | 27日 | 金 | 予餞会 |
| 3月2日 | 月 | 職員会議 一斉下校14:45 | 3月17日 | 火 | 給食終了 |
| 3月5日 | 木 | 学年末保護者会 14:30~15:30 | 3月24日 | 火 | 修了式 |
| 3月6日 | 金 | 卒業式予行 | 3月30日 | 月 | 離任式 |
| 3月10日 | 火 | 卒業式 1・2年生臨時休業 | | | |
| スクールカウンセラーの出勤日は、木曜日です。2月は5日(木)と12日(木)と19日(木)と26日(木)です。 | | | | | |

学習指導部より

《 2月は学びの振り返りの時期 》

2月は、一年間の学習を振り返り、次の学年につなげる大切な時期です。本校では各教科で、これまで学んだ知識や技能を活用し、自分の考えを表現したり課題を解決したりする学習に力を入れています。単に知識を確認するだけでなく、「なぜそうなるのか」「どのように考えたのか」を振り返ることで、学びをより深くしています。授業では単元のまとめや振り返りを通して、自分が「何ができるようになったか」「どこに課題が残っているか」を確認することを大切にしています。

3年生にとっては、義務教育9年間の学習の総まとめの時期です。これまでの努力を自信に変え、次のステージに進む準備を進めています。難しい課題にも粘り強く取り組む姿に、大きな成長を感じます。

1・2年生は次の学年につながる基礎基本の定着が重要です。授業では小テストや振り返り活動を通して理解度を確認し、必要に応じて学び直しを行い、学習の土台を固めています。2月の第4回定期テストでは、日頃の努力の成果が表れることを期待しています。

本校では ICT を活用した授業づくりを進めています。タブレット端末で考えを整理したり意見を共有したりすることで、生徒はより主体的に学習に取り組んでいます。調べ学習や資料作成、振り返り記録にも ICT を活用することで、理解の深まりや学習過程の見える化が図れます。ICT は学びを支える道具であり、目的に応じて使い分けことが大切です。家庭学習でも ICT を活用し、配布資料の見返しや課題への取り組みを通して理解を定着させています。ただし、学習時間よりも毎日継続して取り組むことや、自分の課題を意識することが重要です。ICT と紙教材をバランスよく使い、自分に合った学習方法を見つけてほしいと思います。

今年一年の学びを自信につなげ、次の学年、そして未来へ前向きに進めるよう、学校では引き続き丁寧な支援を行ってまいります。

学習指導部

生徒指導部より

《 1月の生活目標のふり返りと、2月の目標について 》

1月の目標は「思いやりのある言葉を意識しよう」でした。

冬休み明け、約2週間ぶりの学校生活が始まりました。3年生は受験に向け、1・2年生は行事に向けた活動が本格化した1か月でした。そのような中でも、多くの生徒が友人に対して思いやりのあるやり取りを意識していたのではないかと感じています。学校生活全体にその姿勢が広がっていることをうれしく思います。

また、社会では SNS を介した動画の流出などが問題となっていますが、西志津中学校では、この冬休みに大きなトラブルに巻き込まれたという報告はありません。ご家庭で気になることがありましたら、学校までご連絡ください。

学年の区切りに向け、引き続き相手を思いやる言葉を意識してほしいと考えています。特に、情報機器を介したコミュニケーションについては、ご家庭でも目配りをお願いできれば幸いです。

2月の目標は「学年の終わりを意識して行動しよう」です。

残り2か月で今年度も終わりを迎え、学校への登校日も残り30日前後となります。これまで、あいさつや時間、身だしなみ、話を聞く姿勢など、学校として意識してほしいことを目標としてきました。

残りの期間は、各学年の実態に応じて、また生徒個人が課題を見つけ、生活をより良い方向に進められるようにしてほしいと考えています。これまでの10か月を振り返り、努力できたことは何か、なかなか達成できなかったことは何かを仲間とともに振り返る1か月にしてほしいです。特に達成できなかったことについては、最後の3月にもう一度意識し、達成に近づけて学年を終えられるようにしてほしいです。

ご家庭でも機会を捉え、この1年間の生活を振り返る時間を設け、来年度の進級・進学後の生活につなげていただければ幸いです。

生徒指導部

1・7 不審者対応訓練



自分の身は自分で守る！護身術を学び防犯意識を高めました

1月7日（水）、始業式後に避難訓練の一環として、佐倉警察署生活安全課の方をお招きし、不審者対応訓練を実施しました。講話や護身術の体験を通して、全校で自助の意識を高めました。